

倉辻白蛇 くらつじ 新聞記者。明治十年五月愛媛縣大洲^{オホシマ}生れ、昭和二十年?。(一八七七一—一九四五?)。本名明義。東京專門學校英詩政治卒業後アメリカ留學、シカゴで法律を學ぶ。明治二十五年『横濱新報』主筆、爾來『萬朝報』、『東京毎日新聞』、『報知新聞』と渡り歩き、還暦後『讀賣新聞』客員待遇、生涯を論説記者として終始した。東京大空襲の折、夫人と共に避難するのを知人から自撃せられ、以後消息不明。著書『米國領ルーズベルト』(明治三十八年六月十二日久友社)。

